

網棚

施工・取扱説明書

必ずお読みください

NANKAI 南海プライウッド株式会社
NANKAI PLYWOOD

本社 〒760-0067 香川県高松市松福町1-15-10

| | | | |
|-----------|-------------|------------------|------------------|
| 首都圏営業グループ | 首都圏 第1・2チーム | TEL(087)825-3621 | FAX(087)825-3645 |
| 東日本営業グループ | 北海道・東北営業チーム | TEL(087)825-3632 | FAX(087)825-3695 |
| | 関東甲信越営業チーム | TEL(087)806-3660 | FAX(087)825-3645 |
| | 中部営業チーム | TEL(087)825-3622 | FAX(087)825-3646 |
| 西日本営業グループ | 近畿営業チーム | TEL(087)825-3623 | FAX(087)825-3647 |
| | 中四国営業チーム | TEL(087)825-3624 | FAX(087)825-3648 |
| | 九州営業チーム | TEL(087)825-3625 | FAX(087)825-3649 |
| 特需営業グループ | 特需 第1・2チーム | TEL(087)825-3662 | FAX(087)825-3669 |






施工される方へ 施工前に製品をよくお確かめください。

品質管理には万全を期していますが、万一品質に不都合な点がございましたら、販売店様または弊社営業まですぐにご連絡ください。施工前の製品に限り、販売店様を通じて良品と交換させていただきます。施工後の交換、補修はいたしかねますので必ず施工前のご確認をお願いします。

ご注意

ご使用になる前に必ずこの「施工・取扱説明書」をご一読いただきますよう、お願いいたします。間違った施工を行ないますと製品の品質劣化や人への損傷につながる可能性があります。本書にそわず施工・取扱を行った場合については当社での保証はしかなますのでご注意ください。

施工上のご注意

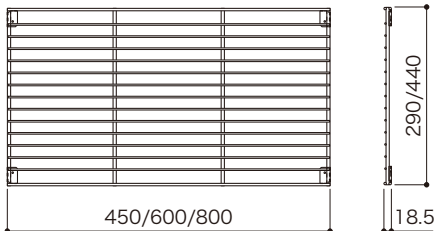
| | | | | | |
|---|--|--|--|---|---|
|  <p>屋外禁止 内装専用の製品です。屋外での使用はできません。</p> |  <p>キズ注意 施工時に部材表面をキズつけないようご注意ください。</p> |  <p>水・湿気禁止 屋内でも直接水のかかる場所や湿度の高い場所での使用はしないでください。</p> |  <p>火気厳禁 火気の取り扱いには充分お気をつけください。</p> |  <p>テープ禁止 粘着テープ(セロハンテープ・シール等)を貼らないでください。</p> |  <p>溶剤厳禁 溶剤・薬品・油・インク等が付着しないようご注意ください。付着した場合はすぐに拭き取ってください。放置するとシミ・変色・劣化の原因となります。</p> |
|---|--|--|--|---|---|

アームハング棚柱SSへの取り付けは、「アームハング棚柱SS 網棚用連結金具」に同梱の施工・取扱説明書をご確認ください。

製品図面・パーツセット明細

寸法単位:mm

以下のパーツがすべて揃っているかをご確認ください。



| 樹脂金具 | バインドビスL=16 | 固定ネジL=10 | 可動棚受(前) | 可動棚受(後) |
|---|---|---|---|---|
|  |  |  |  |  |
| 4個 | 4本 | 4本 | 左右各1個 | 2個 |

施工前の確認事項

ご注意

本製品はカットできません。

施工手順

寸法単位:mm

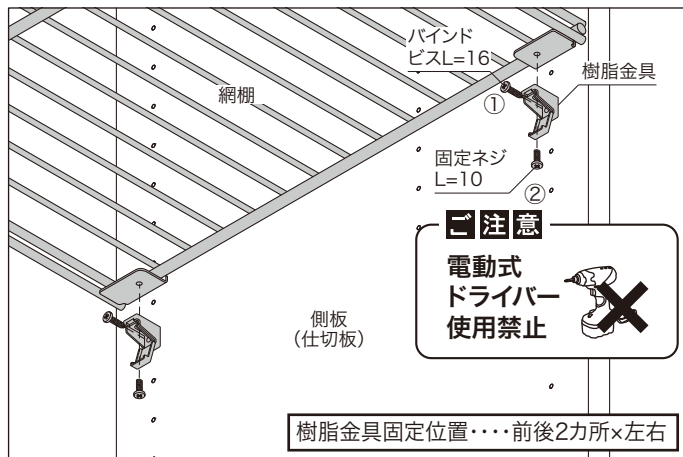
網棚(固定)の取り付け

樹脂金具の正円側をバインドビスL=16で側板(仕切板)へ取り付けてください。

その後、固定ネジL=10で網棚を固定してください。

ご注意

- 金属部分でキズをつけないようご注意ください。
- 使用するダボ穴の位置が同じ高さになるようにご確認ください。
- 固定ネジをとめる際は電動式ドライバーを使用しないでください。



施工手順

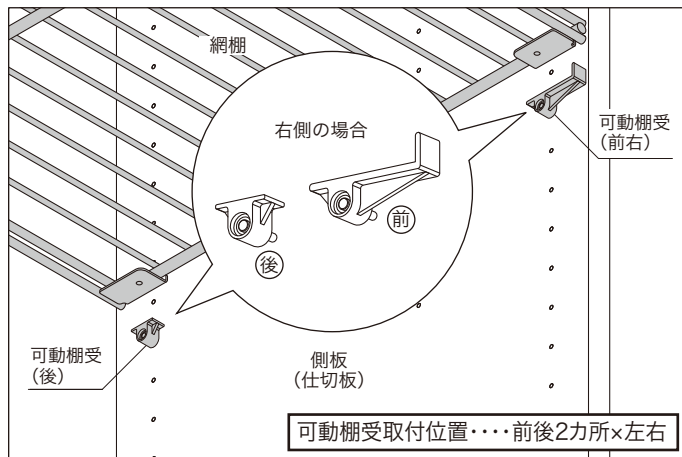
網棚(可動)の取り付け

躯体の垂直・直角、床面の水平がとれていないと、網棚の可動に影響が出ますのでご注意ください。

可動棚受をダボ穴に奥までしっかり差し込み、網棚をのせてください。
※可動棚受前用には前右・前左があり、形状が異なりますので取り付け時
ご注意ください。

注意

- 金属部分でキズをつけないようご注意ください。
- 使用するダボ穴の位置が同じ高さになるようにご確認ください。



施工される方・お施主さまへ

警告表示の種類と内容

人身事故や財産の損害を未然に防止するために、製品の取り扱いについて次のような警告表示をしています。内容を、ご理解の上、正しく安全にお使いください。

誤った取り扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次レベルで説明しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いを行なうと使用者などが傷害(※1)を負うことが想定されるか、物的損害(※2)の発生が想定される危害・損害の程度を示す。

(※1) 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、ケガ・やけど・感電などをさす。
(※2) 物的傷害とは、家屋・家財に関わる拡大損害をさす。

本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。



「してはいけない」を示します。



「必ず行なっていただくこと」を示します。



注意



- **製品に乗ったり、ぶら下がったりしない。**

棚板などに乗らないでください。
破損・転倒・落下してケガをするおそれがあります。



- **耐荷重の目安を必ず守る。**

網棚に過度の重量物を置いたりすると、たわみ、変形が起こり、場合によっては落下してケガをするおそれがあります。
(下記「耐荷重の目安値」をご参照ください。)

ご使用上のお願い



- **製品に水をかけない。**

本製品に直接水をかけないようにしてください。
湿気や汚れを付着したまま放置すると、サビが発生するおそれがあります。こまめにお手入れしてください。



- **粘着テープ(養生テープ・セロハンテープ・シール等)は貼らない。**

表面に粘着跡が残るおそれがあります。



- **製品にシンナーなどの溶剤を付着させない。**

溶剤・薬品・油・インク等が付着しないようご注意ください。付着した場合はすぐに拭き取ってください。
放置するとシミ・変色・劣化の原因となります。



- **暖房器具などを近づけない。**

暖房器具などから発生する熱風・熱気が直接当たらないようにしてください。
反り・割れ・変色の原因になります。



- **鍋や食器類などを濡れた状態や熱いままに収納しない。**

鍋や食器類などを濡れた状態や熱いままに収納しないでください。変色・変形の原因となります。必ずよく乾燥させてから収納してください。

お手入れ



- **日常のお手入れ方法**

濡れた布などで汚れを拭き取った後、乾いた布で拭いてください。

- **汚れがひどい場合**

市販されているステンレス専用クリーナーなどで磨いてください。※金属たわしやナイロンたわしなどは傷がつくので使わないでください。



- **換気をする。**

収納内部には湿気がこもりがちです。結露やカビの発生原因となりますので、時々内部の収納物を出して、十分な換気を行なってください。



- **油やインクに注意する。**

水・油・インク・薬品などが付着した場合はすぐに拭き取ってください。放置するとシミや変色の原因となります。

耐荷重の目安値

数値は耐荷重の目安値であり、品質保証値ではありません。

| パーツ | 間口 | 耐荷重の目安値 |
|-----|---------------|---------|
| 網棚 | 450・600・800mm | 20kg |

ステンレス素材について

- ステンレスは鉄と比べて、強度が強く錆びにくい性質を持っていますが、表面は傷につきやすいので取り扱いにはご注意ください。
- ステンレスは素地のまま(塗装なし)で使用しますので、清掃の際には **お手入れ** の内容を守ってご使用ください。
- 濡れた包丁や缶詰、鉄製の鍋などを長時間放置すると、サビが発生(もらいサビ)することがあります。
- 鉄やアルミなどの異種金属製品と接触させたまま長時間放置すると、サビの原因となりますのでご注意ください。